

たっぽろ しろくま うちゅぐじん





ここは さっぽろの まるやま どうぶつえん
いつものように しろくまくんが ぼーっと していると
めのまえに ピカピカした きいろい ひかりに つつまれた
へんてこな いきものが たっていました
「ぼくは うちゅうからきた うちゅうじん
このまちを あんないしてくれないかい？
はじめて きたから どこにいったら いいのか わからないんだ」
いつも のんびりな しろくまくんは おどろきもせずに
「いいよ」
といました

すると とつぜん しろくまくんの からだが
ふわりと そらに うかびました
きいろい ひかりに つつまれた しろくまくんは
うちゅうじんが のってきた ユーフォーという
のりものに すいこまれて いきました





「あの たてものは なんだい？」

まちの そらを とんでいると

うちゅうじんが ききました

「あれは とけいだい

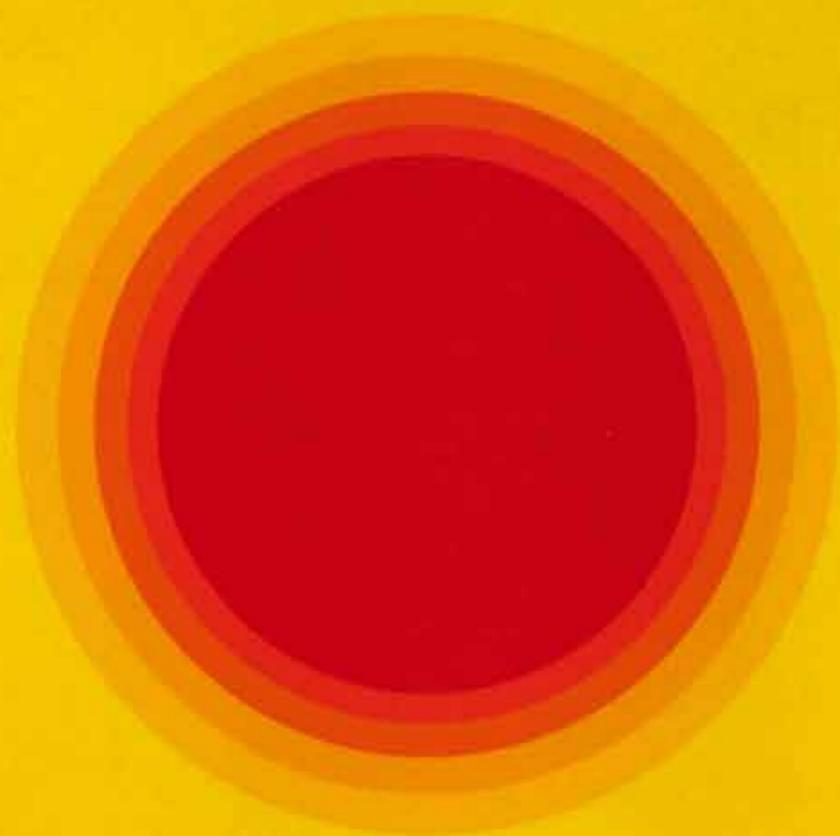
ずっと むかしから あるんだ

あかい やねが かわいいから すき」

しろくまくんは うちゅうじんに そう おしえてあげました

「なんだか やさしそうな たてものだね」

うちゅうじんは にっこりして いました



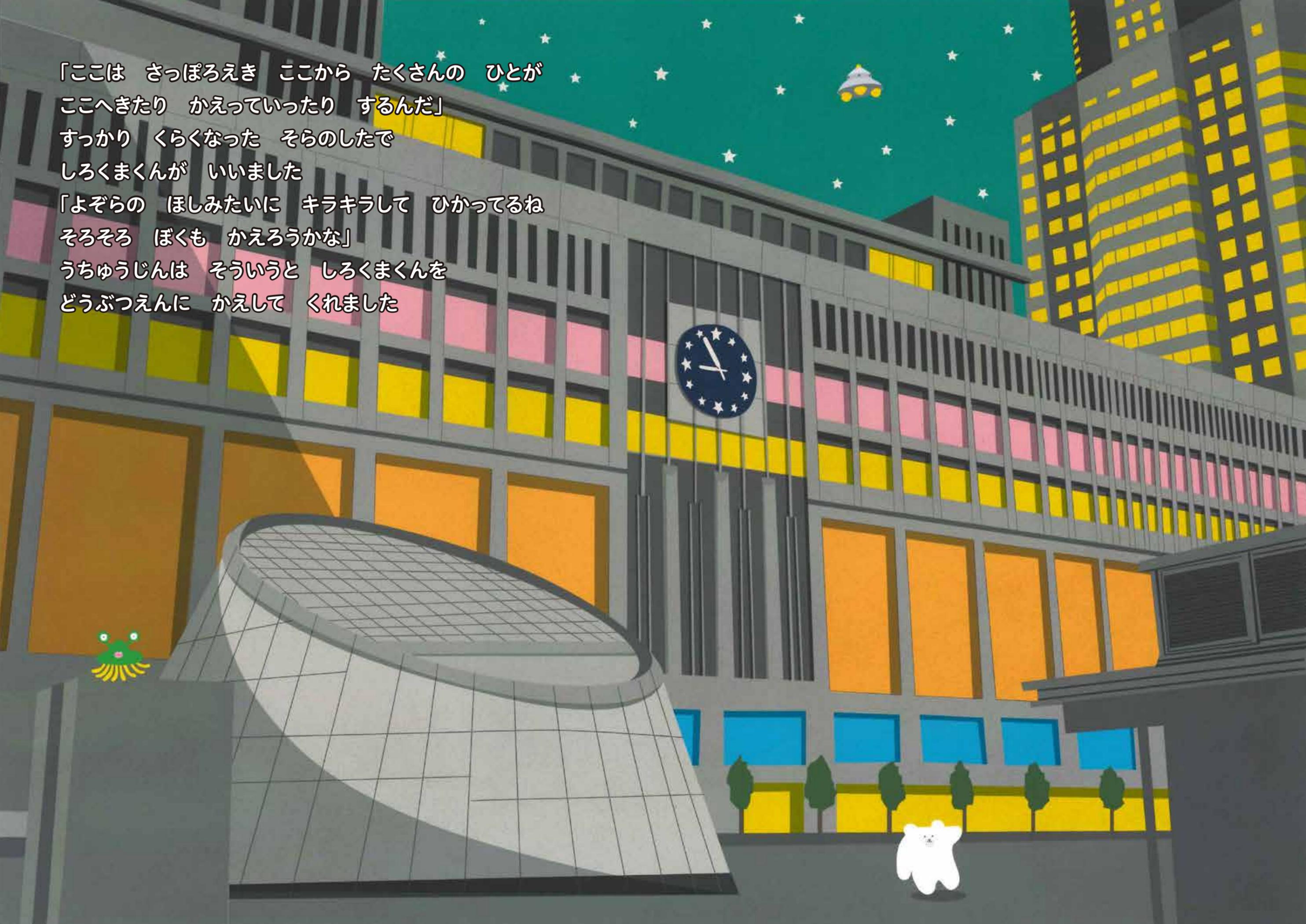
「あそこの せがたかい たてものは なに？」
うちゅうじんが めを まるくして ききました
「あれは テレビとう あかくて ピーンと とがっていて カッコいいんだ」
しろくまくんは めをキラキラ させて いました
しろくまくんは あかいろと とがったものが すきなのです
「へえ ぼくは みどりいろな ところが すきだな」
うちゅうじんは じぶんと おなじ みどりいろが すきです



だんだん そらが あかくなって きました
「ゆうやけが きれいだね あそこにあるのは どうちょうだよ
あかい レンガが あったかい いろなんだ」
「ゆうやけの いろにとけてる みたいで きれいだね」
うちゅうじんは うっとりして いました



「ここは さっぽろえき ここから たくさんの ひとが
ここへきたり かえっていったり するんだ」
すっかり くらくなった そらのしたで
しろくまくんが いいました
「よぞらの ほしみみたいに キラキラして ひかっているね
そろそろ ぼくも かえろうかな」
うちゅうじんは そういうと しろくまくんを
どうぶつえんに かえして くれました



「きょうは どうもありがとう しろくまくんの おかげで
とっても たのしかったよ」

うちゅうじんは うれしそうに いいました

「ぼくも きみのおかげで たのしかったよ

またいつでも あそびにきてね

きみにみせたい ものが まだまだ あるんだ」

しろくまくんは のんびり やさしく いいました

「ありがとう きっと また このまちに くるよ

ぼくは きみがいる さっぽろが すきになったんだ

それじゃあ またね しろくまくん」

そういうと うちゅうじんは ほしぞらに とんでいきました

しろくまくんは こんどは うちゅうじんに なにを

おしえてあげようかな と かんがえながら

きれいな ほしぞらを ながめていました



さっぽろ 絵本 グランプリ

「さっぽろ絵本グランプリ」は、平成 28 年 11 月 7 日に開館した「札幌市えほん図書館」の開館に合わせて、平成 28 年度から開催している創作絵本のコンクールです。このコンクールでは、札幌の自然や文化などの札幌の魅力を表現した子どものための絵本作品を募集しました。

「さっぽろしろくまうちゅうじん」は、平成 28 年度に開催した「さっぽろ絵本グランプリ」の特別賞作品です。

さっぽろしろくまうちゅうじん さく 山田 尚人

平成29年（2017年）4月

発行 札幌市えほん図書館

札幌市白石区南郷通1丁目南8-1 白石区複合庁舎6階

電話：011-866-4646 ファクス：011-866-4600

URL：<http://www.city.sapporo.jp/toshokan/ehon.index.html>

本書の著作権は、原作者に帰属し、全部又は一部を無断で複写、複製、転記することを禁じます。なお、札幌市が行う作品の複製・配布に係る権利、展示会・ホームページ等での公開に係る権利及び加筆修正に係る権利（複製権、上映権、公衆送信権、伝達権、口述権、展示権、譲渡権、貸与権、同一性保持権）は札幌市に帰属します。